

地域が「世界」と

参加無料・事前申し込み不要

つながる方法

主催：高知人文社会科学会／共催：高知大学／協賛：高知県立大学文化学部、高知工科大学マネジメント学部

現代の日本の地域のあり方を考える上で、グローバル化という視点は不可欠なものとなっています。しかし、現在流通しているグローバル化の思考は、しばしば「中央」や「都市部」を前提とするものであり、地域の実情にはそぐわないものが多いのではないのでしょうか。

このシンポジウムでは、地域に根ざしつつ世界とつながろうとする取り組みをもとに、地域ならではの世界とのつながり方の可能性を探りながら、高知ならではの世界とのつながり方について考えてみたいと思います。

2015 年

3 / 7 (土)

14:30～17:30

基調講演

羽瀨一代(弘前大学人文学部・准教授)

「フィンランド・ルーラリア研究所とアオモリ・弘前大学人文学部の協働」

内藤直樹(徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部・准教授)

「セカイがソラにやってくる！？：徳島県西部中山間地域における世界農業遺産登録のこころみ」

岩佐光広(高知大学人文学部・講師)

「世界を通じて地元を知る：高知商業高等学校「ラオス学校建設活動」を手がかりに」

プログラム等の詳細は「高知人文社会科学会ホームページ」を参照ください。

* 12:40 より同会場にて「優秀修士論文発表会」も開催されますので、合わせてご参加ください。

【会場】 高知大学朝倉キャンパス 共通教育棟 2号館 212 教室
高知市曙町 2-5-1 (JR 朝倉駅から徒歩 5 分)

【お問い合わせ】 高知大学人文学部 事務室 TEL: 088-844-8172